

# やまがた 商工連

# 308

## April 2012

発行 山形県商工会連合会  
会長 小野木 覺

〒990-8580 山形市城南町1-1-1

霞城セントラル14F TEL 050-3540-7211

URL <http://www.shokokai-yamagata.or.jp>

### ● contents ●

- ・経営革新支援 ..... 2
- ・山形県産食品等販路開拓支援事業 ..... 2
- ・商工会長海外研修 ..... 3
- ・シリーズ元気な企業 ..... 4
- ・青年部・女性部活動コーナー ..... 6
- ・えびな菓子舗(白鷹町)がむらおこしコンテスト受賞 ..... 8
- ・県内統一景況調査報告 ..... 8

#### 恋の浪漫飛行Part6 ～空港でチョコ告しましよ♡ (東根市商工会青年部)

夜の空港を舞台にしたカップリングパーティーが2月18日(土)に東根市の山形空港ビルで開催されました。

独身男女240人(男性120名、女性120名)が参加し、51組のカップルが誕生しました。



#### 第37回尾花沢雪まつり ～おぼねB級グルメ選手権 (尾花沢市商工会青年部・女性部)

2月11日(土)・12日(日)に開催され、尾花沢市商工会青年部・女性部の出店ブースには大勢の来場者が詰めかけ、大変な賑わいを見せました。

# 経営革新支援

## 《経営革新塾を振り返って》

目まぐるしいスピードで変化する現代社会において、企業が雇用を守り、勝ち残っていくためには、経営革新による新たな事業の展開がなくてはならないものとなっています。

県商工会連合会では、商工会の会員事業者が経営戦略やマーケティングなどを習得し、自ら経営を革新することを支援するため、六つの会場において毎週1回、5週(出羽商工会会場にあつては「農商工連携」をテーマに6週)連続して経営革新塾を開催しました。

本塾の特徴は、講師から一方通行的に講義を受けるのではなく、受講者のそれぞれの経営プランを直接カリキュラムに組み込んだこと、及び受講者に対し、塾終了後にフォローアップのための講座を実施したことです。

フォローアップ講座は、受講者が講師と1対1で向き合い、商工会の経営指導員等の同席のもと、いわば「寺子屋」スタイルにより、計画策定の実現をより確実なものにすることを狙いました。

この結果、現在一部庄内地域及び置賜地域での受講者において、事業計画書がほぼ完成し、また、他の受講者においても計画を構想中というところで、関

係商工会の経営指導員へ支援を依頼している状況です。

ここ4年間の山形県における「中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律」に基づく経営革新計画承認件数を見ますと、平成20年度は34件でしたが、21年度24件、22年度28件、本年度は2月末現在で22件とやや低調になっています。

このような中、経営革新計画の承認件数を増やすことだけが目的ではありませんが、会員事業者が中長期的な視点に立ち、明日から経営を変えていくという自覚を促すための手段として、本塾の果たす役割は大きいものと考えます。

経営革新塾については、商工会の協力を得ながら来年度も引き続き実施いたします。実施に当たっては、運営方法など今年度の反省を踏まえつつ、中小企業支援ネットワーク強化事業など他の事業とも連携を図りながら、結果として、

経営革新計画の承認件数の増加に結び付くよう取り組んでいきたい。



## 山形県産食品等販路開拓支援事業

### 東京都品川区大崎において

### テストマーケティングを実施!

山形県内食品製造業者が製造する商品のすばらしさを全国へアピールする足がかりとして、首都圏への進出を目指す中小企業者を支援し、更なる商品の品質向上や新たな取引開始等販路開拓の実現、併せて第一次産業との連携による新商品(農商工連携)の市場性を高めることに資するものとして、平成23年12月10日、平成24年3月10日の3ヶ月間に渡り「大崎ゲートシティ」においてテストマーケティングを実施いたしました。NHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」に出演するなど、各方面より注目を集めるこだわりの食品スーパー「福島屋」会長福島徹氏(40年連続黒字経営)より延べ6日間に渡り来県いただきました。埋もれた原石を売れ筋商品に変化させ、県内各地を巡回し、食材の目利き、生産現場の確認、作り手の声を反映し12事業所38アイテムをリラック大崎店「津々浦々物語」に導入いただくこととなり、最終的にはテスト結果を踏まえた上で定番商品化に向けた動きとなるよう更なる販路開拓支援に取り組む方向となっております。



#### 【福島氏語録】

福島氏にとって、商品を「売る」とは、「伝える」ことだと言います。

良い商品を見極め、仕入れ、そして店に並べる小売り業。売れるかどうかは、客にその情報が伝わるかどうかにかかっている。商品の良さを伝える、商品の価値を伝える。その結果として「売れる」という状態が生まれる、そう福島氏は考えている。

「小売り屋なんで『売る』と言ったことを考えるんだけど、売れるということ、きちっと買える環境を整えられた結果だと思っ。だから押しつけるのではなく、伝えるというスタンス。その方針が良いと考えている。」

# 中国(香港・マカオ)ー中国经济情勢並びに市場調査ー



## 「香港市場について方向性探る」

香港市場を視察調査し、今後の商工会運営に役立てようと、県内商工会長等19名にて3月1日から3月4日まで本事業を実施いたしました。

香港は、中国本土でのビジネスに向けてのテストマーケット、またはゲートウェイとしての役割を担っており、また、山形県にとっても重要な市場として位置づけられております。

昨年も知事のトップセールスを展開し、本県の優れた観光資源や食、文化を発信しており、今後多方面における交流が期待されております。このような状況の中、この度は、「今後の食品市場動向と戦略構築」を中心に視察研修を実施いたしました。



●**富裕層が多い民間主導の自由経済・日本食品は安心安全、人気**  
現地ホテルにおいて中小企業基盤整備機構国際化支援コーディネーター/海外販路支援アドバイザー/上出公一氏(山形県観光コーディネーター)による研修会を開催し、香港並びに中国ビジネスについて学びました。「香港・中国の活きた情報」について関連な意見交換が行われました。

その後、上出氏をコーディネーターとして、日本食品を扱う地元系の高級スーパー等を視察いたしました。米(つや姫)、日本酒(山形県産)、りんご、刺身等日本食品が多く扱われており日本食品のブランド力、富裕層における購買力を感じることができました。



## ●消費者としての香港・市場としての香港

食に対する拘り・鑑識眼が強い香港市場。

日本に対する好感度が高く(日本の文化を愛する)、目新しいものを好み、流行りだすと普及が早いのが、冷めやすい一面もありマーケットとしては不安定な部分もありますが、中国本土をバックにした非常に大きなマーケットを感じることができました。



庄内空港発着のチャータ便による3泊4日の行程でしたが、皆さん疲れた様子も見せず、また事故もなく、元気に帰県いたしました。

# 元気な企業

- ①経営理念は何ですか。
- ②強みは何ですか。
- ③現在力を入れていることは何ですか。
- ④仕事をしていて嬉しいと感じるのはどんな時ですか。
- ⑤今後どのように経営をしていきたいですか。

## 株式会社 早坂建具製作所

代表取締役社長 早坂 義範 さん (もがみ南部商工会)



①自社製品により住宅の快適空間づくりを演出し、つくる人、住む人、家族が幸福な生活を営むことで社会に貢献することです。

②内装ドア全般。それにメーカーからの高い品質要求に応え、短納期に

応じることで信用を得ていることと、それに応じられる社員全員です。

③震災以降、材料調達ができなくなり、10月以降本格的に稼働を始めました。その分、生産が追いつかなく勤務シフト調整が大変です。相手があることなので一概には言えませんが、生産管理と福利厚生対策がますます重要です。

④都市部などで一般住宅やマンションを訪れ、自社製品が使われているのを見たときが一番うれしいです。

⑤現在はOEM生産なので生産管理が重要ですが、将来的にはオリジナル商品を開発し、住む人と直接対話しながら改良し開発研究し、常に未来の家づくりを空想できる楽しい会社になりたいです。

## 株式会社 ミールサービス

上山市十日町2-11  
☎023-615-2627

代表取締役 石井 さち子 さん (上山市商工会)



①健康を第一に考え、安心で、おいしく、食べやすい食事の提供を通じて、皆様の健康と暮らしに貢献することです。

②弊社では、高齢者用の食事や病院食、やわらか食などを施設の実情に

合わせて提供しています。また、介護食などの個人宅向け配食サービスも行っており、個別メニュー対応が可能な点が弊社の強みと考えています。

③新商品として、主に若い女性をターゲットにした高機能粥状食品「スマートミール」を開発し、国から地域資源活用支援事業の認定を受けました。目下、大手ドラッグチェーンを利用して、大量生産と拡販に取り組んでいます。

④弊社のサービスの提供を受けることで、個々の施設等での調理削減が可能となり、エコ環境に貢献していることが評価されたときに嬉しさを感じます。

⑤今後は、地産地消を軸として、地域の食材を活用し、地域の実情に合った食事の提供を通じて、地球と心にやさしい健康社会へ貢献していきたいと考えています。

## 辰辰ワンタン屋

代表 白田 雪江 さん (大江町商工会)



①当店は本格的上海味、素材にこだわり、商品の品質サービスを高め、感謝の気持ちを込めて、より優しい、上品な味をお客様に提供する事を目指します。

②日本人自慢のそばに負けない、時間をかけてじっくり煮込んだスープに、高い評価を受けています。店に来なければ食べられない本格的上海味のスープワンタンです。

③小売業なので、一店逸品運動でできることを考えました。店のメインワンタンを活かして、お客様がもっと喜ぶように、もっと満足できるように、飲食業の開業の準備に力を入れています。

④国際化社会の時代ですが、本格料理で日本のお客様に大変喜んでいただいています。うまい、美味しかったと言われた時が一番嬉しいです。

⑤今後、地元の地域振興を目指しながら、従業員と共に販路開拓・拡大と飲食店の展開に頑張っていきたいです。



## 有限会社 肉の齋藤

代表取締役 齋藤 隆則 さん (川西町商工会)



①素材の良さと味＝“美味しい”を追求し“美味しい”があるお店を目指しています。

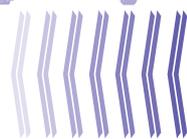
②「米沢牛おむすび牛賜(ぎゅうたま)」です。もちもちのおこわをジューシーな米沢牛で包み、甘辛く煮からめています。

平成19年に川西町商工会が実施した「地域資源∞(無限大)全国展開プロジェクト～米沢牛と紅大豆の里づくり事業」で開発され、平成20年に、優良ふるさと食品中央コンクールで農林水産大臣賞を、やまがたふるさと食品コンクールで山形県知事賞を受賞しました。

③川西町産の米沢牛のおいしさを全国に発信して、大好きな川西町をひとりでも多くの方々に知ってもらうために日夜頑張っています。

④お客様に「美味しい」と喜んでいただいたときや、リピーターになって何度もご注文をいただいた時です。

⑤さらに美味しさを追い求め、川西産の素材の良さを活かした新しいオリジナル商品の開発に取り組みたいと考えています。



# シリーズ

## 高橋工業

代表 高橋 正さん (出羽商工会)



① 当社は工業ブラシメーカーに勤務経験のある高橋代表が平成2年に設立しました。工業用ブラシは金属の研磨等に用いられ、一般的になじみのないものですが金属部品加工の分野ではなくてはならないものです。

当社の理念は、手づくりにこだわり、その技術を大事にすること。そしてその技術を伝えることです。

② 現場に精通した代表が作り出す、細やかに工夫された製品群。受注に際しては、要求された以上の品質で応えています。

③ 独自の商品(工業ブラシ)開発です。

今回、経営革新計画の承認を受けた内容は、新しい形状の開発による性能や生産性向上を実現する新商品の開発と新たな使用方法の考案です。

④ 試行錯誤の末にメーカーが出来ない製品を完成させた時であり、一品一品で勝負できることが楽しいです。

⑤ 当社が得意とする手作業により、1穴ずつ埋め込む引き込みブラシの分野でメーカーを目指すとともに、新商品の評価が得られた段階で全国展開を図ります。また、引き込みブラシは製造の難しさから扱うメーカーが減少していますが、逆にこれにこだわり、将来的に手植えブラシの産地化を図りたいと考えています。

## 鈴木ゴム株式会社

山形工場長 国分 浩美さん (庄内町商工会)



① 顧客優先の発想を常に持ち、当社製品を喜んで購入してもらう事。元気なあいさつ、返事、朝礼を通して地域へ貢献できる人財づくり。

② 工場全体が「商品、製品」と考えています。受注生産メーカーとしてはこれが一番だと思います。

③ 従業員60~70名の中堅ゴム部品メーカーとして、高い技術力、大手メーカーには無い機動性を身に付けること。これが出来ないと、単なる「ありふれたゴム部品メーカー」となってしまう、他のメーカーとの差異が無くなってしまいます。

④ 毎日、従業員と会えること自体が自分の喜びです。特にベテラン社員が元気ハツラツだと嬉しくなります。

⑤ 最新の設備でも最高の工具でも、それを扱うのは「人」です。人間力、向上心の高い従業員を増やしたいです。また、全ての人、物に感謝の心を忘れない工場経営を目指します。

## 株式会社 山形メタル

代表取締役 庄司 正人さん (もがみ北部商工会)



① 社会的責任を全うし 社員の幸せと地域社会の発展に貢献することです。

② 当社は、金属製品を扱う事業を行っています。少量多種の小ロット製品に特化したモノづくりを、設計協力

から板金、機械加工、塗装と、社内において一貫体制の生産シフトで行なっています。

③ 企業力のアップを図り、バランスと柔軟性のある企業を目指し次のことを心がけています。

- 1社の売上依存度10%以下とする。
- 同じ板金でも、多くの業種の仕事を手がける。

④ 将来に対するの展望を自分の中で描くことが出来たとき、社員の成長を感じたときです。

⑤ 企業の活動を通じて利益を出し、企業を存続させ、社員の生活を守り、納税することです。

## 山形新興株式会社

代表取締役社長 竹田 良一さん (白鷹町商工会)



① 常に時代の変化を先取りし、未知なるものに挑み創造する喜びを追求する事。

② 防音側溝(FXドレーン)です。

道路を走っていて、側溝の蓋に車のタイヤがあたるとガタゴト音がします。

それは側溝本体と蓋が面で接触している為、多少の製品のヨジレがあると、音が出て夜などにうるさく感じます。当社の製品はそれらを解消する為、側溝本体と蓋を線接触させる事で騒音をなくした製品です。県・各市町村等に多く使用して頂き、大変好評を得ています。

③ 今、日本は高齢化が進んでいます。歩道を歩く時、側溝の蓋の上を歩くとか、段差のある歩道を歩く等、高齢者や子供達に大変負担をかけています。やはり歩道は歩きやすさが一番です。安心して歩ける歩道作りがこれから必要になってくると思います。そこで当社が歩道を安心して歩ける様に開発したバリアフリー側溝(FL側溝)、また、修繕工法としてドレーンリマーク工法の販売に力を入れています。

④ 当社の製品を使用して頂いて地域の住民から「うちの町内は本当にきれいになった。」「歩道が歩きやすくなった。」等と言われるのが一番嬉しいです。

⑤ 当社は他の企業には絶対負けないノウハウをたくさん持っていると思っています。

当社の技術力等のノウハウを前面に押し出し、社会にアピールして、社会の環境づくりに前進して行きたいと思っています。

**YBCラジオ  
コーナー**

**「やまがた商人ネットワーク」で  
青年部・女性部事業をPR!**

平成23年度は山形県商工会青年部・女性部連合会の設立から45周年という節目の年度にあたり、これまで地域貢献や人材育成に取り組んできた商工会青年部・女性部の事業を広くPRすることを目的としてラジオ番組内に定期的なコーナーを設けました。

コーナーの名前は「やまがた商人（あきんど）ネットワーク」。YBCラジオの人気番組「ゲツキンラジオおばんぱかばーん」において毎週金曜日の午後3時40分からの約10分間、県内の商工会青年部・女性部が生出演し、7月から11月まで5ヵ月間にわたり青年部・女性部事業をPRしました。

番組の収録は山形メディアタワーで行われ、殆どの収録で番組パーソナリティの他に吉本興業所属のお笑い芸人である三浦友加さんなどのゲストも出演。大変なごやかな雰囲気の中で青年部・女性部事業はもろもろのこと、イベントや特産品等の地域の魅力を発信し、つついトークが長引くことも…。

さらに、毎週コーナーの最後にはリサナープレゼントを実施したところ、5ヵ月間で300通を超える応募があり、山形県にはまだまだ知られていない魅力がたくさんあるというところで大きな反響があったようです。

出演した青年部員・女性部員の皆さんも、多方面から「ラジオ聴いてるよ」という声を寄せられたとのこと、マスコミの持つ影響力を実感。今後もマスコミをうまく活用し、商工会青年部・女性部事業を広くPRしていきたいと思います。



**シリーズ  
青年部長紹介**



**村山市商工会青年部**  
部長 坂井 陽一郎  
①エネルギーのサカイ  
②村山市榎岡鶴ヶ町2-2-6  
③米穀・燃料小売業



**朝日町商工会青年部**  
部長 村山 友也  
①村山組  
②朝日町大字宮宿806  
③建設業



**もがみ南部商工会青年部**  
部長 齊藤 雄一  
(県青連副会長)  
①株齊藤工務店  
②舟形町富田1265-9  
③建設業



**飯豊町商工会青年部**  
部長 伊藤 正  
①株伊藤造園土木  
②飯豊町椿2529-12  
③造園・土木設計施工業

①事業所名 ②事業所所在地 ③業種

**シリーズ  
女性部長紹介**



**東根市商工会女性部**  
部長 板垣 幸子  
①有板垣電気工事  
②東根市中央東1-3-28  
③電気工事業



**河北町商工会女性部**  
部長 楨 幸子  
①松の家  
②河北町谷地丁159  
③飲食業



**小国町商工会女性部**  
部長 鈴木 慶子  
①旬スズキ食品  
②小国町大字小国町156  
③一般飲食店



**酒田ふれあい商工会女性部**  
部長 井上 テル子  
①井上酒店  
②酒田市山寺字宅地129  
③酒類小売業

①事業所名 ②事業所所在地 ③業種

**企業と従業員とご家族を守る**

**自動車共済『MAP』**

**総合火災共済**

**自動車事故費用共済**

**山形県火災共済グループ** 〒990-8580 山形市城南町1丁目1番1号 霞城セントラル13階  
TEL 023-647-2380(代)・FAX 023-647-2382

商工会の  
お奨め共済  
その1

# 「手頃な掛金、手厚い保障」の 全国商工会会員福祉共済

今回は、傷害プランを中心にご紹介します。

## 最近の事故内容

- ★お店で、野菜を千切りにしているときに、誤って包丁で指を切ってしまった。  
→通院9日で、21,000円(Aタイプ)の共済金をお支払しました。
- ★バレーボール大会に出場した際に、ターンをしようとして、右足を踏ん張ったところアキレス腱を断裂してしまいました。  
→手術、入院6日、通院26日で、合計170,000円(Aタイプ)の共済金をお支払しました。

この冬、大雪に見舞われた県内各地。雪によるケガはありませんでしたか？

福祉共済は、業務中・業務外、国内・海外を問わず、交通事故・不慮の事故によるケガでの死亡・後遺障害・手術・入院・通院を幅広く補償しています。台風・洪水以外の天災事故(地震・噴火・津波)も、支払いも対象となります!!!

掛金は一律毎月2,000円で  
24時間補償。

他に医療特約、がん重点保障プランがあります。

商工会の  
お奨め共済  
その2

# 商工会の業務災害保険

商工会の業務災害保険は、次の2つの補償がセットされた、万が一の「労働災害」から企業を守る保険です。



## 従業員向けの災害補償

従業員が業務上の事故によるケガで死亡・後遺障害が生じた場合の補償です。



プラス

## 企業向けの使用者賠償責任補償

労災事故により、従業員やその遺族などから企業が訴えられた場合の訴訟費用・法律上の賠償責任などに対する補償です。



業務災害保険の特長

- 1 通勤途上を含む業務上の事故による  
**死亡・後遺障害を補償**します!
- 2 企業の法律上の賠償責任を  
最大**1名あたり3億円**  
**1災害あたり5億円**まで補償します!
- 3 保険料は (会社単位で加入)  
売上高等と業種に基づいて**算出!**
- 4 建設業の場合、経営事項審査の  
**加点対象(15ポイント)**となります!

詳しくは、お近くの商工会へ

Takeda  
Printing-Company

株式会社 武田印刷

〒999-3511 山形県西村山郡河北町谷地辛146-2  
TEL.0237-72-7162(代) FAX.0237-72-7161  
E-mail: contact@takedapc.com

## 独占禁止法相談ネットワークからのお知らせ

当所では、独占禁止法及び下請法の相談を受け付けております。内容、御希望により公正取引委員会の窓口を御紹介します。

このようなことで  
お困りではありませんか？

- ◆マーケティングの内容が独占禁止法に違反？
- ◆取引先が代金を一方的に減額している。買ったときに遭っている。下請法違反行為じゃないの？



お問い合わせはこちら

◎公正取引委員会  
事務総局  
東北事務所  
Tel:022-225-7095

## 協会けんぽ山形支部からのお知らせ

～山形支部の健康保険料率が変わります～

**9.45%**

平成24年2月分  
(3月納付分)まで



**9.96%**

平成24年3月分  
(4月納付分)から

\*任意継続被保険者の方は、平成24年4月分(4月納付分)からです。  
\*40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)は、これに全国一律の介護保険料(1.51%から1.55%に変更)が加算されます。



全国健康保険協会 山形支部

協会けんぽ

☎023-629-7225

## 県内統一景況調査報告

[平成24年1～3月期]

調査対象：山形県内24商工会地域の企業

(原則として1商工会あたり15企業)

調査時点：平成24年3月1日

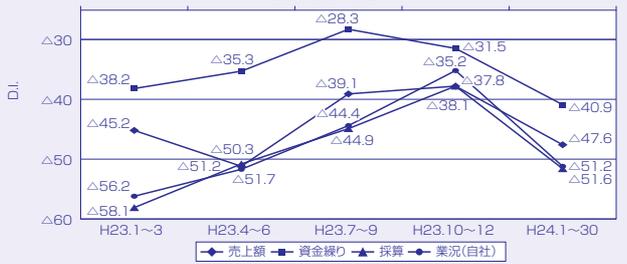
調査方法：商工会経営指導員による企業への訪問ヒアリング調査

※D.I.とは、デフュージョン・インデックス(景気動向指数)の略で、以下により算出しております。

D.I.= [各項目の増加(上昇・好転)企業割合(%)]

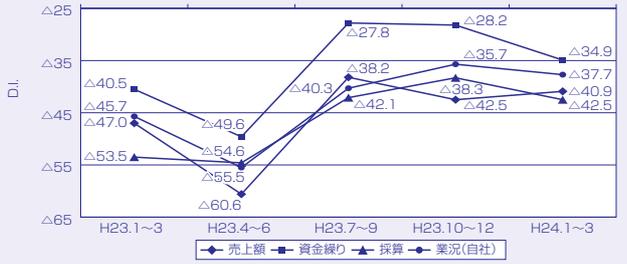
- [各項目の減少(低下・悪化)企業割合(%)]

### [小売業]



厳冬により冬物衣料などが、更にはエコカー補助金の復活により自動車の売れ行きが好調だが、全体的には大雪の影響で来客数が減り、全ての指標が大きくダウンしている。消費税増税など将来への不安により、消費者心理も依然冷え込み「地域の人口が減少し、商圏が縮小している」、「プレミアム付き商品券による消費喚起が必要だ」といった声が聞かれた。

### [サービス業]



節約志向や大雪の影響により外出が控えられ、特に理美容業や飲食業で業績悪化の兆候が色濃く見られる。宿泊業も、風評被害により県外からの利用客が伸びない上、食材が値上がりし、利益が圧迫されている。仙台では、復興特需により「バブル期以来の好況」という声が聞かれるが、山形県内への波及効果は少ないようである。

## えびな菓子舗(白鷹町)の「ごんぼ一饅」がむらおこしコンテストで入賞

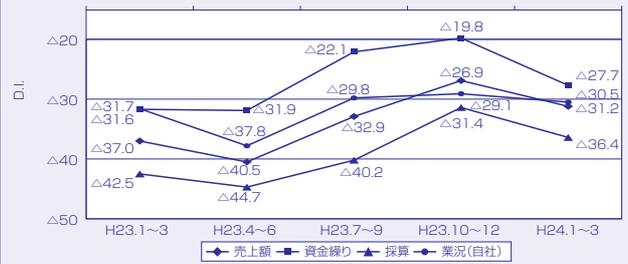


えびな菓子舗(白鷹町)の「ごんぼ一饅」が、むらおこし特産品コンテストで全国から集まった逸品の中から審査員特別賞に選ばれました。このコンテストは、全国展開支援事業などで開発された地域の特産品を全国連が表彰するもので、今回が24回目の開催となります。

「ごんぼ一饅」は、平成22年度に白鷹町商工会が取り組んだ「地域資源∞(無限大)全国展開プロジェクト」で開発されました。白鷹町産の「岡の台ごんぼ」を練りこんで作られた「かりん唐風揚げ饅頭で、ごぼうの薫りの高さがセールスポイントです。

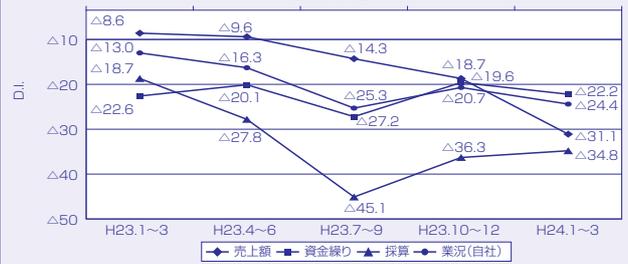
<http://www.ebinakashiho.com/> 連絡先:0238-85-2025

### [産業全体]



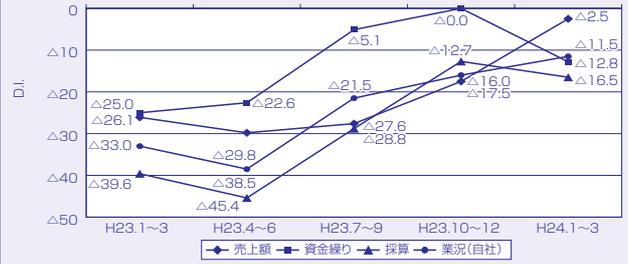
県下商工会地区における今期(平成24年1～3月期)の景況調査によるとD.I.(景気動向指数・前年同期比)はいずれも悪化している。円高による国内産業の空洞化が進み、雇用や将来への不安から消費者心理が冷え込み、特に小売業・サービス業の落ち込みが目立つ。大雪により外出が控えられたことも県内経済の足かせとなった。

### [製造業]



春モデルや新機種パソコン製造や自動車関連部品は好調に推移しているものの、依然厳しい円高が続いている。更には価格競争の激化による電子部品・デバイスと一般機械の落ち込みが影響し、採算以外の指標が悪化し厳しい状況が続いている。県鉱工業生産指数も5ヵ月連続ダウンしており、「新規取引先の開拓が早急な課題だ。」といった声が聞かれる。

### [建設業]



公共事業は減少傾向にあるものの、相変わらず復興需要が持続、更には大雪による除雪関連の仕事が後押し、堅調な動きを見せている。ただ、昨年の後半から新設住宅着工が3ヵ月連続で前年割れていることや仕入価格の上昇、下請け単価の下落など懸念材料もある。雇用のミスマッチによる人手不足に悩む企業も多い。